

かしわ もり

柏葉の杜



学校だより 第1号
八頭町立八東小学校
令和3年4月12日

☆校訓
『自主 創造 根気』

八東小5年目のスタート

校長 谷口 達哉

暖かな日差しを受けて、いろいろな花が咲き誇っています。若葉も力を蓄え、一斉に顔を出そうとしています。

保護者の皆様、お子さんの進級・入学、おめでとうございます。子供たちは、新しい学年に大きな希望とちょっぴりの不安を抱いて登校してきました。昨年度からの「ウイズコロナの新しい生活様式」が、すっかり定着し、行事・会議等も「スリム化と短縮」が図られています。今年度も「子供と授業ファースト」を原則として、学校運営を行っていきます。各場面で急な変更を行うことも予想されます。その際は、ご理解とご協力をお願いします。



さて、本校は開校5年目を迎えました。16名の新1年生を迎え、児童数130名でのスタートです。これまで積み上げてきた土台の上に、八東らしい校風づくりをさらに進めていく「節目の年」となります。子供を主役にして、家庭や地域の皆様のお力添えをいただきながら、八東小教育を発展させていきたいと考えています。

いつの時代でも、学校は、「未来を拓く子供たちの夢にあふれ、自立に向かう豊かな学びや確かな育ちがある場」でなくてはなりません。子供たちが夢と希望を抱き、豊かな表現力と主体的に学びに向かう姿勢を育てることができるよう、教職員が一丸となって教育の充実に力を尽くしてまいります。本年度の学校運営について、基本的な考え方を以下にお示しいたします。魅力ある学校づくりを一丸となって推進していきたいと思っております。

1 子供にとって「楽しい学校」

「わかった」・「できた」の喜び、「驚きと感動」・「探究と発見」がポイントです。授業はもちろんのこと、教育活動全体を通して楽しい学校の実現を目指します。

2 保護者にとって「安心の学校」

学校が安全な場であり、安心して学習できることは、最も重要です。施設面の安全はもちろん、いじめや暴力がなく、子供たちがのびのびと力を伸ばす環境をつくりたいです。

3 地域にとって「誇れる学校」

学校は地域あつてのものです。地域が培ってこられた伝統を引き継ぎ、八東小ならではの特色ある教育を展開し、地域の皆様に自慢に思っただけの学校にします。

4 教職員にとって「やりがいのある学校」

八東小に勤務することに誇りをもち、使命感と探究心をもって教育に打ち込みます。子供たちの成長に対して、心から喜び合える職員集団「チーム八東」で励みます。

本年度も、八東小教育へのご理解とご支援をよろしく願います。

